



関市板取の「杉」



■会 長 加藤照彦 ■副会長 西田泰幸 ■幹 事 伊佐治啓司



関市民 1000 人が参加して創りあげた  
シャインカービンアート『関二鳥』

## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーテーマ

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 SERVE TO CHANGE LIVES

RI 会長：シェカール・メータ

関ロータリークラブ会長テーマ

『和衷協同』 56 代会長：加藤照彦



### 本日のプログラム

第 2600 回例会 2021 年 7 月 3 日 (土)

「2021~2022 年度 通常総会」

### 前例会の記録

第 2599 回例会 6 月 22 日 (火) 12:30

「55 周年記念事業について」

55 周年実行委員長 亀井高利会員

◆開会点鐘

◆会長挨拶



本年度最後の例会を、皆さんとリアルに顔を合わせた形で開催できる事に、まずは喜びを申し上げます。

本日の卓話は、次年度 55 周年実行委員長の亀井高利さんによる「55 周年記念事業について」お

話しをしていただきます。新型コロナウイルスに対するワクチン接種も着実に進んでおりますので、55 周年記念事業は問題なく執り行えることと思われま。本年度は「忍」の一年でしたが、この溜まりにたまったエネルギーを一挙に解放して、実りある事業を行って頂きたいと思ひます。

さて新型コロナ感染に関するマスコミの報道に少し疑問を呈したいと思ひます。マスコミというのは、本質的に政府に対するチェックを行う使命を帯びている為、政府が行う事に否定的になりやすいというのは理解できます。実際、日本政府の危機管理のお粗末さは周知の如く

で、突っ込み所に事欠かない有り様です。しかし違和感を覚えるのは、国を正しく導くために報道するというよりは、政府を非難することが目的になってしまっているように見受けられ、ニュース番組を見ていると、何を言いたいのかわからないことがよく有ります。例えば、第一回目の緊急事態宣言発令時、人々がきっちり外出を控え、繁華街にも人がまばらになった時など、BGM に何かそれが悪いことであるかのようなおどろおどろしい音楽が流されました。確かに人が少ない繁華街は見慣れぬ光景ではありますが、それを奇異なものとして訴えるよりも、政府が発令した緊急事態宣言を真摯に受け止め、国民が適切な行動を取れていることに、まずは賞賛の声を上げるべきではないのでしょうか。その後の緊急事態宣言時では、徐々に慣れが生じてしまい、なかなか人出が抑制できないとの警告を報じながら、その直後にはどこかで行われる物産展などのイベントを魅力的に報じていました。人流を抑制したいの？外出を促したいの？メッセージが判りません。時の状況でいえば、「感染対策をしっかりと行って、経済を回すために消費の活性化も図ろう」というのがキーワードだったのでありますが、判りにくいです。更に最近でいえば、ワクチン接種に際し、遅まきながらもようやくワクチンの確保に目途を立てたは良いけれど、今度は射ち手が十分に確保できないといった状況になりました。そこで大企業等が抱えている医師、看護師に目を付け、1,000 人以上まとめての申し込みであれば別途ワクチンを提供するという策を講じました。苦肉の策としては良いところに目を付

けたなと思うわけですが、マスコミは大企業だけが優遇されて不公平だというようなコメントを流していました。こんなのはワクチン接種を平行で進めるためにラインの増設を目的としている訳ですから、引いては国全体にとって良い方向になることは明白なのに、何故ささやかに不公平感を煽るのが判りません。このような事例は枚挙に暇がなく、どうしてもそこから大志を感じ取ることができません。重要な役割を担うからこそ、大きな力を持っているという事を肝に銘じ、大志を持った報道を心掛けてもらえると、この国ももう少し良くなるのではないかと思います。成熟したマスコミが存在する国家には、成熟した国民が育つものだと思います。大いに期待しております。

#### ◆委員会報告

◎出席委員会 委員 大澤竜一

会員 48 名中 出席 21 名 出席率 43.75%

◎ニコボックス委員会 委員 栗倉晋吾

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は関ロータリークラブ 55 周年記念事業について、実行委員長の亀井さんから卓話をいただきます。本日が、我々三役最後の例会となります。最後にこうして顔を合わせることができ、うれしく思います。ありがとうございました。

次期三役の皆さん・・・今日は久しぶりに皆で集まることができ嬉しいですね。亀井さん、55 周年実行委員長の大役をお受け下さりありがとうございます。本日は、所信スピーチよろしくお願ひ申し上げます。

亀井高利会員・・・本日は私担当の卓話であります。卓話というより、55 周年記念事業の説明であります。皆様協力の程、よろしくお願ひいたします。

杉浦孝志会員・長尾一郎会員・酒井泉会員・林隆一会員・高井昭裕会員・尾崎嘉彦会員・林昇会員・栗倉晋吾会員・福田春彦会員・山田一成会員・山田義久会員・・・久しぶりの例会開催で皆様にお会いできてうれしく思います。亀井さん、本日の 55 周年事業の解説よろしくお願ひいたします。

東谷好司会員・・・妻の誕生日カードをありがとうございました。本人に成りかわり御礼申し上げます。先月のゴルフコンペでは、同スコアで、年の差で優勝できました。理由はともあれコロナ禍のなか、うれしい結果でした。亀井さん本日はご苦労様です。

#### ◆「55 周年事業について」

55 周年実行委員長 亀井高利会員



クラブ創立 55 周年を迎え、昨年から続く新型コロナウイルス禍の世界ではあるもののロータリークラブの最大の原点である社会奉仕は継続されなければならない。関ロータリークラブとして地域住民のため、形として目に見え残っていくものを 55 周年事業の中心として全ての会員の協力で実行していくものとする。

#### 【事業計画】

① 創立 55 周年記念式典

令和 4 年 3 月 せきてらす多目的ホールで開催  
デジタルサイネージ設置場所として適当かつ式典会場として合格と判断

担当：親睦活動委員会

② 関市防災情報サイネージ贈呈式

令和 4 年 3 月記念式典と日時場所を同じくして  
65 インチ大型画面の防災情報サイネージを関市に贈呈する

贈呈後の運営は関市に移管する

担当：三役・親睦活動委員会

③ 関市事故自然災害防災ならび避難マップ動画の作成

ロータリー財団地区補助金事業として順次クラブ活動に落としこむ

令和 4 年 3 月の贈呈式までに完成を目指す

担当：社会奉仕委員会・西田副会長

④ 創立 55 周年記念誌の発行

担当：クラブ会報委員会

⑤ 55 周年記念家族旅行・祝宴会

新型コロナウイルス感染状況によって三役と親睦活動委員会で開催するか否かを判断

担当：親睦活動委員会

⑥ 記念品

55 周年記念品を来賓並び会員に贈呈

予算と記念品の選定は三役と 55 周年委員会で決める

#### ◆幹事報告

◎7 月の例会予定表配布

次例会のご案内 7 月 13 日(火) 12:30  
ガバナー補佐指導による C・アッセンブリー  
ガバナー補佐 村下侑刑様